



1学期が終わろうとしています。昨年度と比べれば、休校もありませんでしたし、夏休み(夏季休業の期間)も例年と同じです。これまでの授業は、各教科・各学年ともに概ね計画通りに進めることができました。各種行事としては、2年生の職場体験学習は中止せざるを得ませんでした。1年生の校外学習は予定通りに実施し、また、3年生の修学旅行は、行先や日程は変更を余儀なくされたものの、問題なく終わることができました。

しかし、その一方では、新型コロナウイルスの感染状況がどのように変わっていくかで、2学期の在り方も違ってくるのではないのでしょうか。今のところ、9月16日には「体育祭」を、10月下旬には「文化祭」を、それぞれ開催する方向で準備を進めているところです。いずれにしても、9月1日に、生徒の皆さんが、元気に笑顔で登校してくることを心待ちにしています。

ところで、7月21日から始まる夏休みですが、子どもたちにとって有意義なものとなるよう、以下の点について考えてみてください。

その1 規則正しい生活・・・まずは、1日のリズムが大切です。これが狂うと、全てがうまくいかなくなります。起きる時間や寝る時間は当然のことですが、むしろ昼間の過ごし方がポイントになりますので、勉強の時間帯や部活動など、日々の計画をきちんと立てることも重要です。

その2 読書・・・読書感想文の宿題の有無ではなく、長期の休みだからこそできることの一つは読書です。読むスピードには個人差がありますが、是非4~5冊程度は読んでほしいところです。図書館で借りるもよし、たまには親子で本屋さんに行くもよし。

その3 家族の時間・・・日頃から、家族団らんが毎日あるというご家庭も多いこととは思いますが、コロナ禍だからできない...のではなく、コロナ禍だからこそできる家族の時間を、お子様と一緒に考えてみてはいかがでしょうか。



『保護者懇談会』のお礼

先週の7月15日・16日に実施しました「保護者懇談会」に際しまして、お忙しいところ学校までお越しいただきありがとうございました。どの学年、どのクラスも、有意義な懇談であったとの報告をうけています。

なお、裏面に、通知表の「評価」「評定」について掲載しましたので、ご覧ください。



さすがに、こんな感じの懇談はなかったと思いますが...(笑)

2学期当初の行事等予定

- 1日(水) 始業式
- 2日(木) 1・2年生確認テスト
3年生実力テスト②
一斉委員会
- 3日(金) 生徒議会
- 9日(木) ノークラブデー
- 16日(木) 『中部リンピック2021~筋肉の祭典』(体育祭)
- 21日(火)・22日(水) 第3回定期試験
- 22日(水) 後期生徒会役員選挙
- 29日(水) ノークラブデー



1学期最後の つ・ぶ・や・き ...

◆中体連の夏の大会が始まった・・・と言うか、既に終わった種目の方が多い。昨年のように無かったことと比べれば、ありがたいことだけれど、保護者の皆さんの応援も制限されているので、申し訳ないといしか言いようがない。
◆新型コロナワクチンの接種が進んでいる。亀山市内の学校関係者も、先月から三重大の会場にて順次受けている。本校の教職員の1回以上接種率は、現在で90%を超えている。

新学習指導要領に基づく「評価」ならびに「評定」について

1. 評価の観点とは4つから3つに

【これまでの観点】

- 知識・理解
 - 技能
 - 思考・判断・表現
 - 関心・意欲・態度
- } 4 観点
※国語科は5観点

【2021年度からの新観点】

- 知識・技能 = knowledge (ナレッジ)
- 思考・判断・表現 = intelligence (インテリジェンス)
- 主体的に学習に取り組む態度 = mind (マインド)

3 観点



2. 観点別学習状況の「評価」と「評定」について

(1) 観点別学習状況の評価

学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価します。その際、

- 「十分満足できる」状況と判断されるもの ➡ A
- 「おおむね満足できる」状況と判断されるもの ➡ B
- 「努力を要する」状況と判断されるもの ➡ C

のように区別して評価します。

★実際には、単元（教材）ごとに「**評価規準**」を作成して評価を行います。そのため、生徒を評価するときの実現状況を設定しますが、その際、A、B、C全てについての「**評価規準**」を作成するのではなく、**「評価規準」に示したものを「おおむね満足できる」状況（=B）と判断されるものとして捉え、それを踏まえてAとCを判断します。**

★**AとCは2段階に分かれています。**（通知表には明示されません）

- A
 - ➡ A^o 「十分満足できる」状況と判断されるもののうち特に程度の高いもの
 - ➡ A 「十分満足できる」状況と判断されるもの
- C
 - ➡ C^o 「努力を要する」状況と判断されるもの
 - ➡ C 一層「努力を要する」状況と判断されるもの



(2) 観点別学習状況の評価をもとにした評定

観点別学習状況の評価「A・B・C」の組み合わせによって、評定「5・4・3・2・1」が決まります。

【組み合わせの代表例】

- 「A・A・A」の場合 ➡ 「5または4」
- 「B・B・B」の場合 ➡ 「3」
- 「C・C・C」の場合 ➡ 「2または1」

同じ「A・A・A」の組み合わせでも、評定が「5」になる場合と「4」になる場合があるということ。
※「C・C・C」も同様

※組合せの代表例は、あくまで3観点の組み合わせを示したもので、必ずしも「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の順番で示したものではありません。

★「A・B・C」の組み合わせは、この他に幾つもあります。他の組み合わせにつきましては、「通知表」の裏面を参照してください。